

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【公開番号】特開 2019-45250 (P2019-45250A)
【公開日】平成 31 年 3 月 22 日 (2019.3.22)
【年通号数】公開・登録公報 2019-011
【出願番号】特願 2017-167062 (P2017-167062)
【国際特許分類】

G 0 1 L 1/22 (2006.01)

A 6 1 G 7/043 (2006.01)

【F I】

G 0 1 L 1/22 Z

A 6 1 G 7/043

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 5 日 (2020.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

起歪体と、

前記起歪体に配置された荷重センサと、

前記起歪体を挟む第 1 部材および第 2 部材と、を備え、

前記荷重センサは、前記第 1 部材または前記第 2 部材から前記起歪体に荷重が作用するとき、前記起歪体のうち、他の領域よりも集中して荷重を作用させる第 1 の範囲に配置される、身体支持装置。

【請求項 2】

前記起歪体には、前記第 1 部材または前記第 2 部材に向けて突出する第 1 凸部が設けられている請求項 1 記載の身体支持装置。

【請求項 3】

前記第 1 部材および前記第 2 部材の少なくとも一方には、前記起歪体に向けて突出する第 2 凸部が設けられている請求項 1 または請求項 2 記載の身体支持装置。

【請求項 4】

前記起歪体と前記第 1 部材との間、および前記起歪体と前記第 2 部材との間のうちの少なくとも一方に配置されたスペーサと、を備える請求項 1 記載の身体支持装置。

【請求項 5】

前記起歪体は筒状であり、

前記起歪体の上部または下部に前記第 1 凸部が設けられ、

前記起歪体の側面のうち、前記第 1 凸部に対応する位置に前記荷重センサが配置されることを特徴とする請求項 2 または請求項 3 記載の身体支持装置。

【請求項 6】

前記起歪体および前記荷重センサが内蔵されたアクチュエータを更に備える請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の身体支持装置。